

王寺町総合戦略懇話会（効果検証）記録	
日 時	平成29年7月24日（月） 14:00～16:40
場 所	やわらぎ会館3階 小会議室2
出席者	<p>委 員 井村知次委員（王寺町自治連合会会長）、奥田隆司委員（シャープ株式会社元会長）、勝見幸子委員（王寺町PTA連絡協議会元副会長）、楠本勝委員（王寺町議会議長）、辻本俊秀委員（奈良テレビ放送株式会社会長）、西元雅彦委員（株式会社南都銀行王寺支店長）、平岡秀隆委員（王寺町副町長）</p> <p>オブザーバー 上田顧問（王寺町地域整備部）</p> <p>王寺町長 平井康之</p> <p>梅野教育長、中野理事、吉川議会事務局長、古川総務部長、浅井住民福祉部長、植野地域整備部長、井関水道部長、中井教育次長</p> <p>事務局 幸田政策推進課長、稲葉総合戦略係長、海原総合戦略係主事</p>
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委嘱状交付 2. 町長挨拶 3. 報告事項 4. 議事進行委員選出 5. 資料確認、進行概要について 6. 王寺町の人口動向について 7. K P I 達成状況についての個別説明、質疑応答及び評価 8. 全体講評 9. 閉会
1. 委嘱状交付	
2. 町長挨拶	<p>暑い中、お忙しい中、総合戦略懇話会にご出席いただき御礼申し上げます。総合戦略は平成27年度から31年度までの5年間の計画の期間となりますが、全国的にスタートが遅れ、王寺町では平成28年3月に総合戦略を策定させていただきました。策定後、K P I という指標によりフォローしていく事が大きな特徴となっています。昨年3月にスタートし、5年間の計画というものの実質は4年間の計画であり、策定させていただいてから1年と4ヶ月という時点です。したがって当初設定の成果指標に近い実績かどうかと言われますと、まだまだこれからという部分が大いと思っています。ただし取組がなかなか成果に結びついて行きにくいと思われる部分もありますが、逆に思った以上に数字が改善した項目もあります。それぞれの項目毎に事務局から説明し、その内容の分析、あるいは今後とるべき対応についてご意見を賜りたいと思っております。また、昨年発表された平成27年の国勢調査の確定値による王寺町人口は23,025人であり、増減率は3.8%で人口は少ないですが県内では一番高い伸び率でした。ただし特殊事情や地域的な事情があり、王寺町では南元町の団地開発地域へ住宅がはり付いてきた事や、ミニ開発やマンション需要が多い事が人口の伸びにつながりました。方向性は間違っていないという事を意識しながら、対策をしっかりと講ずる事が必要だと思えます。内容等を見ていただいたうえで貴重なご意見を賜りたいと思っており、よろしく願いしまして、冒頭の挨拶とさせていただきます。</p>

3. 報告事項

- ・王寺町総合戦略策定時より懇話会委員をお務めいただきました奈良学園大学統括副学長の西辻正副様が、本年6月5日にご逝去されました。
- ・国の地方創生人材支援制度のもと、王寺町地方創生本部顧問としてお務めいただきました島田智明様が、河内長野市長選挙への立候補にあたり、昨年7月2日をもって退任されました。
- ・王寺町総合戦略懇話会委員の異動
奥田隆司委員 シャープ株式会社顧問から元会長
勝見幸子委員 王寺町PTA連絡協議会副会長から元副会長
辻本俊秀委員 奈良テレビ放送株式会社代表取締役社長から取締役会長

4. 議事進行委員選出

事務局： 先ほど報告させていただきました島田様の退任に伴い、本日の議事進行いただく委員をお決めいただきたいと思っております。

委員： 王寺町副町長でもあり、町の事業の状況にも精通されておられる平岡委員が一番適任だと思います。皆様いかがでしょうか。

委員一同： 異議なし

委員： これまで進行役を務めていただいた島田智明様が河内長野市長となられ現在活躍されており、代わって本日の進行役を務めさせていただきます。不慣れな点も多いと思っておりますがどうぞご協力のほどよろしく願いまして、挨拶とさせていただきます。

5. 資料確認、進行概要について（資料1）事務局説明

6. 王寺町の人口動向について（資料2）事務局説明

7. KPI達成状況についての個別説明、質疑応答及び評価（資料3、資料4）事務局説明

基本的方向 健やかにくらせる地域づくり

委員： ウォーキングイベントの開催を指標とするならイベントそれぞれではなく、年間に開催するイベントの参加者総数を指標としてはどうでしょうか。例えば広報回数を増やしていくという今後の方針が示されていましたが、個別に見ていくよりも、ファミリーウォークの参加者にはシルバーウォークの年代の方も含まれており、ファミリーウォークの参加者を増やす事に重点を置く事により、ウォーキングイベント参加者全体を増やし、健康寿命を伸ばしていくよう考えるなどKPIの数値をトータルで見るとはどうでしょうか。

部長： ウォーキングイベント全体で見るのも1つの見方であると思っております。新たな取組として、明神山体験ツアーを昨年より行っており、昨年は明神山に登りたくても登れない介護を必要とされる方などに対して、ワゴン車を利用し、明神山を体験していただきました。今年は対象者を拡大して開催するなど考えています。先ほど委員が話された様にウォーキング全体で見るという事も考えていきたいと思っております。

理事： 王寺町では歩くという健康づくりに特化した事業づくりに取り組んでおり、歩くという事で1つにく

くって見る事も1つの見方と思いますが、どの分野についてどの様な対象者がどの様な状況にあるのか把握し、歩く健康づくりの中で有効な取組の参加人数を増やしていくため、細かい設定とした経緯があり、それぞれの分野において有効なイベントとするため、今回の総合戦略では、現在の形で数字を追いかけて行きたいです。

委員：短期的に評価できる指標、長期的に評価が必要な指標があり、それぞれ事務局でテーマに分けて評価してはどうでしょうか。

町長：イベントは数値をカウントできますが、普段友達同士で朝夕歩いている方はカウントできません。長期的に見て歩く事業が健康寿命へどの程度寄与しているかという点と難しいです。シルバーウォークは20年以上開催していますがファミリーウォークの開催はここ3年です。また、明神山を登っていただけのよう整備し、水辺空間を歩きやすいよう桜などを植え、三郷町と連携し大和川へゴムチップ舗装するなどここ2、3年で歩きやすい様環境整備を行いました。しかしそういった環境を数値化する事は難しいです。数値を追いかけるためにこういったイベントの参加者を指標としており、長期的に見るには健康寿命や医療費などで見ていく必要があります。

基本的方向 **くらしやすいまちづくり**

委員：交付金に依存する事業があり、評価が難しいです。

委員：町道の維持補修率について、平成32年には新たに補修が必要な箇所が出てきますが、いったん現状で把握している要補修箇所を100%行っていくという考えで良いでしょうか。

事務局：はい。

委員：定住促進事業について、南都銀行においても特別金利優遇を行い、定住促進に協力をさせていただいていますが、ローンの実績は平成28年度ゼロ件である事を報告させていただくとともに、さらなる広報に務めてまいります。

基本的方向 **安全・安心のまちづくり**

再度設定が必要なKPI及び新たなKPI（案） 事務局説明

委員：刑法犯認知件数について、青少年による件数はわかりますか。

青少年の犯罪件数を減少させる事で長期的に全体の件数を減少させる事につながります。

事務局：後ほど調べて報告させていただきます。

基本的方向 **結婚から妊娠・出産まで切れ目のない支援**

委員：病児保育の受け入れ施設について、西和7町と西和医療センターでの開設に向け取り組んでいる所であると思いますが、現在周辺ではどこで行っていますか。

部長：現在王寺町の住民が病児保育を利用できるのは、大和高田市の土庫病院と生駒市の阪奈中央病院となっています。経費や場所の面から西和7町と西和医療センターでの開設を考えている所であり、西和医療センターでは病院の職員を対象とした院内保育を実施されており、可能性があると考えています。

委員：王寺町内の医院や保育所で病児保育の開設は検討できないのでしょうか。大和高田市の土庫病院まで子どもを預けに行くのは遠いと思います。

部長：委員が話されたように大和高田市や生駒市まで預けに行くのは遠いですが、医師の確保や経費の面で町内医院での開設は難しいと考えています。

基本的方向 **女性の活躍促進**

基本的方向 **学びの支援**

基本的方向 王寺でのしごと創生

- 委員： 空き店舗を利用しての起業件数について、まちづくり会社設立の検討とありますが、具体的構想があるのでしょうか。
- 部長： 行政と民間が関わって地域活性化を図るために国が推進しているDMOを考えています。行政だけでは限界があり、やはりまちづくり会社として民間の知恵をお借りして新規産業創出支援業務を展開していきたいと考えています。
- 委員： 町内事業所の従業者数について、企業の求人に対するサポートについても検討していただきたいです。
- 委員： 小規模事業所の廃業防止や、飲食サービスの集積などの対応策として相談窓口の強化や専門家との連携が仕組みとして必要だと思います。
- 部長： 現在王寺駅北側を活性化させるため、魅力のある飲食店を引っばって来るなど女性も含めて起業支援を考えています。
- 委員： 平成28年度では、斑鳩町において起業における支援融資の件数が多かったです。要因として斑鳩町では創業促進の補助金を出されています。王寺町においても創業促進補助金制度の検討も必要だと思います。

基本的方向 王寺を基点とした周遊型観光の推進

基本的方向 文化やスポーツで地域の魅力を向上

- 委員： 自主事業におけるコンサート開催などについて、費用はどれくらいかかっているのでしょうか。
- 部長： 平成28年度決算額で約700万円です。

8. 全体講評

- 委員： 自治連合会の会長の立場から、話をさせていただきますが、今後の方向性の中で、自治連合会総会で説明しPRするという内容が何箇所か出てきましたが、地区ごとに地区自治連合会を年間に何度か開催していますので、こういった地域の集まりの中で地域支援員を活用し、PRや取組の成功事例を具体的に報告するなど行っていただければ、より各自治会にやり方や意識がいきわたり地域支援員制度の成果も上がってくると思います。
- 委員： ボランティア活動について、ボランティアの協力は重要であり、いかに集められるか、いかに長く続けていただくか、対策というか良い方法がないのかと思います。数値には表れていないですが子ども達が図書館の本を借りている姿が多くなり、図書室を見ても前とは雰囲気が違って、活用されていると感じます。幼稚園の預かり保育では多くの方が利用され喜んでるとよく耳にしますが、急に預ける必要があった時は利用が難しいと聞きますが、本当に預かって欲しい時は急用ができた時です。預かる方も人の調整が必要と思いますが、急な場合であっても預かり保育の利用ができれば満足度の向上につながるかと思います。
- 委員： 1つ目は74もの指標がありますが、まずは1つか2つの成功事例を作る事が重要であり、74の指標のうち重要な指標を選び、住民と総合戦略を共有しながら達成させていけばよいと思います。2つ目は観光の分野などにおいて、知識やノウハウを持っている民間とタッグを組み合わせながら、どの様な事をすれば観光事業が促進できるかといった事を公募でアイデアを頂戴するのも1つの方法だと思います。3つ目は王寺町の総合戦略を一般の住民がどこまで知っているか、いかに告知して認知してもらうかが重要であると思います。最後に現在私は大学で若い学生に起業などについて教えていますが、

新しいビジネスモデルについて高校生など若い世代に教えていく事がすごく重要であると思います。そういった事を教えられる場を作っていくなど是非考えていただければと思います。

委員：初めて参加させていただきました。町民体育大会においては自治会で弁当を用意しなければならない事から参加されない自治会があります。シルバーウォークではワゴン車コースもありますが、高齢化により参加しにくい方もおられます。そういった事への対策を考えていく必要があると思います。

委員：K P I にあまりとらわれ過ぎてはいけないと思います。観光と教育について、まず観光では徹底的に雪丸で推していくのがいいと思います。広域連携も大切であると思います。また教育では、学校の先生の教え方が重要であり、人材を確保する事や育成していく事が大切だと思います。

委員：実質4年間の実施期間での1年目で、私なりの評価をさせていただきました。ハードルの高い特養施設やホテル誘致についても進んでおり、高評価ではありますが、今後のソフト面の強化を期待します。こういった施設を起爆剤にして観光客誘致を図る事で、しごとの創生や定住促進につながると考えます。南都銀行においてもしっかりと支援させていただきます。

9. 閉会

以上